

令和元年度（2019年度）行政評価シート【個表】

令和元年7月5日

評価対象事業		評価者	観光課長	廣川 正
市民-06	実施事業	海水浴場運営事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課 観光課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	観光	施策の方針	安全で快適な観光空間の整備

1 事業の目的

対象	海水浴客等
意図	海水浴場の公衆衛生、危険防止及び秩序保持を図るため。
効果	観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

2 平成30年度(2018年度)に実施した事業の概要

海水浴場開設に必要な電気・水道・放送設備やコースロープを整備した。 なぎさの整地、監視業務等を実施し安全確保を図った。 安心して快適な海水浴場を実現するため、警備員の巡回や啓発看板の設置を行った。 誰もが楽しめる海水浴場を目指し、子ども向け遊具の貸し出しや障害者用仮設トイレを設置した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	29年度(2017年度)決算		30年度(2018年度)決算		01年度(2019年度)当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,466人	81,150世帯	176,308人	81,763世帯	176,436人	82,444世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数							
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	64,054	74,529	当初予算(千円)	102,425		
	国県支出金			国県支出金			
	地方債			地方債			
	その他	12,000	12,000	その他	12,000		
	一般財源	52,054	62,529	一般財源	90,425		
事業経費	人員配置数	1.3	1.3	人員配置数	1.3		
	人件費(千円)	11,363	11,862	人件費(千円)	11,026		
	総事業費(千円)	75,417	86,391	総事業費(千円)	113,451		
市民1人当りの経費(円)	427	490	市民1人当りの経費(円)	643			
対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済 協働実施済の場合のパートナー 鎌倉市海浜組合連合会

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	海水浴場の健全化を更に進めるため、キッズ&ファミリービーチの一環として、スポーツの出来るようなイベントを実施していく。ビーチのバリアフリー化を推進していく。	事業へ統合
----------	--	--------	---	--------	--	-------

予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	ビーチの健全化を推進するため、スポーツイベントを実施することや、ビーチでのバリアフリー化のため予算規模の拡大を要求する。
----------	---	--------------------	--

総評(評価に対する考え方、根拠等)	鎌倉市海水浴場のマナーの向上に関する条例の周知の徹底や、巡回警備員による繰り返しの注意により、海水浴場全体の風紀改善を行うとともに、海上遊具の設置など、家族で楽しめる海水浴場の運営を目指す。 (参考) 市に寄せられた苦情件数 平成27年度: 22件 平成28年度: 19件 平成29年度: 12件 平成30年度: 4件
-------------------	--

平成30年度(2018年度)事業実施にあつた課題(前年度未解決の事項を含む)	条例の規制強化やそれに伴う事前周知の徹底により、一定の風紀の改善が図られ、苦情件数等の減少が認められたが、一部マナーの悪い海水浴客が残っていたことから、平成30年度も継続したマナーの周知徹底が求められる。	
課題解決のために行った平成30年度(2018年度)の取組	海水浴場利用者の迷惑行為に対する規制を強化するために施行された「海水浴場のマナー向上に関する条例」を基に、条例による禁止事項の事前周知に注力するとともに、海の家営業時間の短縮などを盛り込んだ自主的な海を家の営業に関するルールを厳格に組合が運用することにより、市条例と海を家の営業に関するルールを規制の両輪として、海水浴場の健全化に取り組んだ。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	条例の規制強化やそれに伴う事前周知の徹底により、一定の風紀の改善が図られ、苦情件数等の減少が認められたが、一部マナーの悪い海水浴客が残っていたことから、平成31年度も継続したマナーの周知徹底が求められる。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	海水浴客数(上段:平成30年度、下段:平成29年度) 単位:人									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市	
他市実績	700,000	1,571,454	168,000	18,924	12,165	19,893	117,446	364,000	578,339	
	596,700	1,539,060	138,000	29,009	10,979	14,650	104,095	294,300	512,808	

比較事項	海水浴場開設費用(上段:平成30年度予算額、下段:平成29年度予算額) 単位:千円									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市	
他市実績	75,367	29,295	14,561	9,768	9,614	1,283	21,356	18,956	3,523	
	64,423	29,295	14,631	9,813	9,542	1,283	20,976	25,268	3,525	

比較事項	海水浴場開設費用(上段:平成30年度予算額、下段:平成29年度予算額) 単位:千円									
団体名	横浜市	大磯町	真鶴町	湯河原町						
他市実績	58,800	19,894	3,223	9,168						
	58,801	19,744	2,618	8,724						

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	海水浴場の規模や開設期間が市町村ごとに差異がある中で、一概に海水浴客数や開設経費をもって事業規模の適否を判断することはできない。しかしながら、本市は県内でも有数の入込客数があることは事実であり、それに伴い多額の開設経費を要している実情を踏まえ、訪れる海水浴客及び周辺住民双方が満足する海水浴場運営を進めていく上で、事業規模の拡大縮小を検討する際の一つの指標として、今後も引き続き推移を見守る必要がある。
----------------------	---

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	鎌倉に来る前の期待に対する満足度(来訪者アンケート+WEBアンケート)					単位	%	指標の傾向	↗	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)			
当該事業の実施により、観光客の満足度を向上させるため。	目標値	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0			
	実績値	79.2	79.5	76.6	78.9	88.1				
	達成率	93.2%	93.5%	90.1%	92.8%	103.6%				

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	目標とした数値に近い結果となっていることから、引き続き維持または向上させるよう努めたい。
-----------------------	--